

『腹腔鏡下結腸切除術』入院診療計画書 *前日入院用*

外科 ID: 病名: 入院日 年 月 日

月 日	/	/	/ ~ /	/ ~ /	/ ~ /	
経 過	入院日	手術当日（術前）	（ 術 後 ）	術後1～2日目	術後3～4日目	術後5日目～退院まで
検査・処置	・入院中の診察は午前と夕方に行います ・へその中をきれいにふき取ります ・ネームバンドをつけます。	・必要時手術室で剃毛します	・心電図、酸素マスクをつけます ・吐き気や痛みがありましたら注射で対処します	・採血 ・胸部、腹部のレントゲン	・指示で採血やレントゲンの検査をする事があります	※手術後5～7日目に退院の予定 ・前日に退院可能であるか、医師の診察を受けます
全身管理	・体温、血圧を測定します		・痛み止めのくだが背中に入ります（持続的に痛み止めが入ります） ・発熱、吐気、痛み、出血など観察していきます	→ 痛み止めの内服薬を併用することもあります ・痛み止めのくだは、痛みの程度にて抜去します		
注 射	・必要にて持続の点滴が開始される場合もあります	・朝から持続の点滴が始まります → 点滴は指示があるまで続けます			・点滴は水分や食事が十分に摂取できるようにになれば抜去します	
内 服	・入院時は内服している薬を持参して下さい ・入院してからすぐ水の下剤を内服します ・夜8時に下剤を内服します	・指示の内服薬がある方は朝に少量の水にて服用してください		・痛み止めの内服薬が出ます ※痛みはガマンしないでお話下さい ・今まで内服していたお薬を再開します		・薬剤師より服薬指導があります
食 事	・朝食より絶食となります。 ・入院後絶飲食の時間をお知らせします。	・飲んだり食べたりしてはいけません		1～2日目：水分を開始します、吐き気がなければ十分に水分を摂取しましょう 2～3日目：最初はおなかに優しい食事（5分粥食）から始めます 4～5日目：お粥やごはんが食べられます、普通の食事となりますが海藻類や漬物など消化の悪い物はよく噛んで食べましょう		
安静度		・歩いて手術室に移動します	・ベット上安静です ・床ずれや神経圧迫などを予防するため寝返りをうちましょう	・ゆっくりベッドにすわり、ゆっくり立って歩いてみましょう		
清 潔	・自宅で入浴してきてください。			・タオルで体を拭きます 看護師がお手伝いします	・3日目頃から無理しない程度にシャワー浴ができます	
排 泄	・水下剤のため頻回に便がでます	・便が充分に出ない場合は朝に浣腸をします ・手術の前に排尿を済ませて下さい	・手術室にて尿のくだが入ります	・歩けるようになったら尿の管を抜きます。 ・食事が開始になるとおなかがゴロゴロするのは腸が動いているためです、初めは下痢をしたり血便が出ることがありますが心配いりません。 ※血便が出た時は念のため、流さず看護師にお知らせ下さい		
指 導	・____時に____病棟へ入院 ・病棟案内や入院生活について説明します ・手術予定時間について説明します →入院証書、手術・麻酔承諾書、問診票 病衣依頼書を持参してください。	・金属、入れ歯なども外します。	・ご家族の方に医師より説明があります ・看護師より安静について説明があります	・積極的に体を動かすと腸の動きも良くなります		・退院が決まりましたら退院指導を行います
その他	・特別な栄養管理の必要性 有・無	ご家族の方へ 指定された時間までに来棟するようお願いします。 手術中は、指定された場所でお待ち下さい。 貴重品はお持ちになって移動するようお願いします。			・十分な食事がとれて、便が出るようになれば退院できます 頑張りましょう！	退院おめでとうございます

退院後の療養の注意点

1. 日常生活の注意事項

- ・規則正しい生活をしましょう
- ・激しい運動は避けて下さい
- ・重い荷物を持つと腹圧がかかりますので控えましょう
- ・キズの消毒は必要ありません
- ・便通を整えるような食生活を心がけましょう

2. 以下の症状があるとき受診して下さい

- ・痛みが強い
- ・発熱がある
- ・キズ又はその周囲の腫れ
- ・キズの赤み

次回受診日は、予約表をお渡しします。

＜退院後初めて受診される場合＞
プラスチック診察券で受付して下さい
予約票は外科外来窓口へ出して下さい

受付時間は
7:30～11:30
診療時間は
8:30からです

土・日と夜間は休診ですが、
診察が必要な場合は、救急外来で対応いたします

大崎市民病院
TEL 0229-23-3311
平日8:30～17:00⇒外科外来
診療時間外⇒救急外来



2026年 1月改訂

◎入院時、本紙を忘れずにお持ち下さい。
担当医師名

担当看護師名

（本人または家族）

注1、病名などは、現時点で考えられるものであり、今後検査等を進めていくにしたがって変わり得るものです。
注2、入院期間については現時点で予想されるものです。